

第5 久山町教育委員会の基本目標に基づく平成22年度久山町教育の6つの施策の点検及び評価について

I 人間性と創造性をはぐくむ学校教育の充実

子ども(注:幼児・児童・生徒)たちの学びの環境が大きく変化する中、新しい時代をたくましく拓く創造性豊かでチャレンジ精神を持つ子どもたちを育成するためには、確かな学力を身につけさせ、子どもたち一人ひとりの個性や能力を伸ばし、豊かな人間性をはぐくむ学校教育(注:幼稚園・小中学校)の充実が重要な課題となっています。特に、学力については種々の調査により、低下傾向が指摘されており、その対応が求められています。

このため、子どもたちに基礎・基本を定着させ、自ら学び考えるなどの確かな学力をはぐくむための施策を推進するとともに、目的意識を持って進路選択ができるよう多様な体験活動等を通じた教育の充実を図ります。

また、たくましく生きる力を持った子どもを育成するため、園・学校が家庭や地域と連携協力して、子どもたちがいきいきと元気に学ぶことができる信頼される学校づくりを推進します。

《教育内容の充実》

1 確かな学力をはぐくみ、個性や能力を伸ばす教育の推進

- (1) 子どもの学力実態の把握と学力をはぐくむための推進体制の整備に努めます。
- (2) 基礎・基本の定着のための指導を徹底するとともに、個性や能力を伸ばす教育の充実に努めます。
- (3) 障害のある子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育内容・方法及び指導体制の改善・充実に努めます。

2 豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

- (1) よりよく生きる基礎を育てる道徳教育の充実に努めます。
- (2) 家庭・地域と連携した心の教育の推進に努めます。
- (3) 生涯を通して健康で安全な生活を送ることができるよう、健康教育の充実を図ります。

3 社会の変化に対応した教育の推進

- (1) 国際化の進展に対応した国際理解教育の推進及び外国語教育の充実に努めます。
- (2) ITを活用した情報教育の充実を図ります。

4 楽しく学べる教育環境の整備

- (1) いじめ・不登校問題等のない学校づくりを推進します。
- (2) 園・校舎の改修等を計画的に推進します。
- (3) 子どもの安全確保対策の改善を推進し、危機管理体制の整備・充実に努めます。

5 地域に開かれた信頼される学校づくりの推進

- (1) 学校の自主性・自律性を高める特色ある学校づくりを推進します。
- (2) 家庭や地域との連携協力による学校づくりを推進します。
- (3) 新たな学校運営システムによる学校づくりを推進します。

○点検評価の実際

【施策1】確かな学力をはぐくみ、個性や能力を伸ばす教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 子どもの学力の実態把握と学力をはぐくむための推進体制の整備	(町) 学力向上推進委員会を組織し、学校・家庭・地域が連携して取り組むため、3部会を設定、各部で学び方の統一、新家庭教育宣言等の取組を行った。 (学校) 自校の学力実態を分析から、日々の授業改善を行った。	◎
(2) 基礎基本の定着と個性や能力を伸ばす教育の充実	(町) 基礎学力の定着や個別指導を実施するための学習支援員を派遣し、個別指導や少人数指導などの指導の工夫を行った。 山田小2名、久原小1名、久山中1名 (学校) 基礎学力の定着を図る習熟の時間の設定や夏季休業中の補習授業を実施した。	◎
(3) 障害のある子どもひとり一人の教育的ニーズに応じた教育内容・方法と指導体制の改善・充実	(町) 障害のある子どものニーズや保護者の教育相談に対応できるように教育相談員を派遣した。また、通級指導教室を開設した。 山田小2名、久原小1名、久山中2名 (学校) 県派遣のスクールカウンセラー(久山中:週1回)やスーパーバイザー(各小:年2回)の派遣要請を行った。	○

【施策2】豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) よりよく生きる基礎を育てる道徳教育の充実	(町) 山田小を町の指定校として、道徳授業実践交流会を開催し、町内教職員の道徳授業の指導力の向上を図るとともに、家庭・地域対象の講演会で啓発を図った。	◎
(2) 家庭・地域と連携した心の教育の推進	(町) 道徳推進委員会を組織し、学校・家庭・地域が連携して心の教育に取り組んだ。定例会4回、毎月1回の挨拶運動とふれあい弁当の実施、道徳記念講演会の開催。	◎
(3) 生涯を通して健康で安全な生活を送る健康教育の充実	(町) 学校給食の献立と残菜の改善を図るために毎月献立委員会を開催し協議した。また、学校健康教育推進協議会を組織し、体力運動能力テストの結果を分析し、体力向上に取り組むとともに、家庭への啓発を行った。各校で体力向上啓発誌を発行。	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策3】社会の変化に対応した教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 国際化の進展に対応した国際理解教育の推進と外国語教育の充実	(町) 国際理解教育の一環として、韓国についての学習を行い、修学旅行において韓国白石中学校との交流を行った。 (学校) 小学校では、英語を通して外国文化の理解とコミュニケーション力の育成を、5・6年生を対象に年間35時間の外国語活動を実施した。	◎
(2) ITを活用した情報教育の充実	(町) 小中学校の児童生徒用パソコン、職員用パソコンの総入れ替えを行い、特にセキュリティを強化した。幼稚園には、新たに保守契約を追加した。 (学校) 電子黒板と大型テレビの授業での活用を行った。	◎

【施策4】楽しく学べる教育環境の整備

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) いじめ・不登校問題等のない学校づくりの推進	(町) 町の相談員5名を小中学校に配置し、いじめ・不登校の防止に努めた。また、ケース会議など教職員の研修において県のスーパーバイザーの派遣要請を行った。 (学校) 生徒指導委員会(いじめ対策委員会)で気になる子の状況把握や対策について協議し、防止に努めた。(不登校児童生徒2名)	○
(2) 園・校舎の改修等の計画的推進	(町) 平成24年度の大規模改修の計画・準備をする中で、緊急性のある山田小学校の漏水補修工事を優先的に行った。	○
(3) 子どもの安全対策の推進と危機管理体制の整備・充実	(町) 校区安全対策委員会を組織し、学校・家庭・地域が連携してパトロール(年2回)、登下校時の見守り、挨拶運動などを実施した。 (学校) PTAと連携して、危険箇所の確認と看板設置、子ども110番の家の見直し、交通指導など実施した。	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策5】地域に開かれた信頼される学校づくりの推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 学校の自主性・自律性を高める特色ある学校づくりの推進	(学校) 久原小：久原っ子祭り、笛掘り等。 山田小：町道徳教育実践交流会、山田っ子祭り等。久山中：交流ウォークラリー、町人権同和教育実践交流等会。	◎
(2) 家庭や地域との連携・協力による学校づくりの推進	(学校) 地域の人材を活用した本物体験活動、学習ボランティアによる個別指導、職場体験学習などを実施した。久原小：久原っ子ネットワーク会議等。山田小：やるっ隊、伝統文化学習等。久山中：交流ウォークラリー等。	◎
(3) 新たな学校運営システムによる学校づくりの推進	(学校) 小中の連携を深めるために中学校丸ごと体験を実施した。また、幼小の連携を深めるために交流活動を実施した。その他、中学生選択授業による幼稚園での音楽会を実施した。一方、各校において学校関係者評価として学校評議委員会を組織し外部による学校評価を実施した。	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

Ⅱ 志を持ったたくましい青少年の育成

青少年を取り巻く環境が大きく変化する中、豊かな人間性や志を持ってたくましく生きる力を養う青少年を育成するためには、家庭や地域の教育力の向上を図り、地域で子どもたちに豊かな心や社会性をはぐくんでいくことが重要な課題となっています。

このため、家庭、学校、地域社会が連携し、町ぐるみの道徳教育や家庭教育の充実を図るとともに、県民運動である「青少年アンビシャス運動」の推進に努めます。

1 家庭・地域の教育力の向上

- (1) 家庭教育の充実に努めます。
- (2) 関係機関・団体と連携した青少年の健全育成に努めます。
- (3) 社会教育関係団体の充実に努めます。

2 町ぐるみ道徳教育の推進

- (1) 家庭での道徳教育の推進を図ります。

(2) 家庭・地域・学校が連携した道徳教育の推進に努めます。

3 青少年アンビシャス運動の推進

(1) 子どもの居場所づくりや体験活動を積極的に推進します。

(2) 子どもの読書活動の推進に努めます。

○点検評価の実際

【施策1】家庭・地域の教育力の向上

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 家庭教育の充実	社会教育研修会を実施した。(講師：大島まな氏 参加者108名) 「地域でできる社会教育活動」をテーマに掲げ社会教育委員・分館長・分館主事合同研修会を実施した(参加者27名)	○
(2) 関係機関・団体と連携した青少年の健全育成の支援	校区安全パトロールを3回実施した。 青少年補導員による巡回補導を2回実施した。 青少年補導員研修会を2回実施した。(参加者110名) 子ども会育成会役員研修会(参加者40名)、イングルプリーダー研修会(参加者60名)を実施した。	◎
(3) 社会教育関係団体の充実	青年団を祭りひさやま実行委員会の中心団体に位置づけ、団体の活性化支援を行った。 町PTA連絡協議会活動の支援を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策2】町ぐるみ道徳教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 家庭での道徳の推進	テーマを「つくろう家族の輪地域の輪」とし、久山家庭教育宣言を実施した。 子ども会育成会連絡協議会による、道徳カルタ大会を実施した。(参加選手94名) 各分館に道徳立て看板を設置した。	◎
(2) 家庭・地域・学校が連携した道徳教	道徳推進協議会による道徳記念講演会を实	

育の推進	施した。(講師 大野勝彦氏 参加者 345名) 道徳あいさつ運動を年11回実施した。	○
------	---	---

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策3】青少年アンビシャス運動の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 子どもの居場所づくりや体験活動の積極的な推進	地域アンビシャス運動を全分館で実施した。 地域通学合宿を全分館で実施し、中久原分館で一週間の通学合宿を実施した。(参加児童102名) アンビシャス広場を久原校区で年85回、山田校区で年110回開設した。(登録者141名) アンビシャス子ども相撲大会を実施した。(選手84名) アンビシャス運動交流会で各区分館館主事、広場委員が活動報告した。 アンビシャス子どもカルタ交流会を実施した。(参加者100名、老人クラブ30人支援)	◎
(2) 子どもの読書活動の推進	幼児向け、低学年にお話会を18回開催した。 乳幼児検診に合わせて毎月第2金曜日にブックスタートを実施した。(計10回) 猪野かみじ会館で毎月第2金曜日にふれあい文庫を実施した。(計9回)	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

Ⅲ 豊かな人生と未来を拓く生涯学習社会の実現

人々の価値観や生活様式が多様化し、心の豊かさや生きがいづくりへの志向が高まる中、町民が自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果を社会の中で生かすことのできる生涯学習社会の構築が重要な課題となっています。

このため、関係機関・団体との連携を図りながら、町民の主体的な学習活動を総合的に支援する体制を整備するとともに、町民の多様な学習ニーズにこたえる生涯学習の機会や場の充実に努

めます。

1 生涯学習の整備・充実

- (1) 生涯学習の普及啓発に努めます。
- (2) 学習情報提供及び学習相談の充実に努めます。
- (3) NPOやボランティア団体との連携・協力を努めます。
- (4) 社会教育施設の充実・利用促進に努めます。
- (5) 町民のニーズに応じた学習機会の提供に努めます。

○点検評価の実際

【施策1】生涯学習の整備・充実

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 生涯学習の普及啓発	生涯学習フェスタまつりひさやまを2日間実施し、来場者が約3000名あり、実行委員会を8回実施した。 レスポアール久山のロビーにおいて、年間を通して、文化協会会員の作品を展示した。	◎
(2) 学習情報提供及び学習相談の充実	ホームページによる講座・教室・文化協会サークル紹介を実施した。	○
(3) NPOやボランティア団体との連携・協力	NPO法人ヒア&ナウによる蛍の里コンサート（来場者450名）、クリスマスコンサート（来場者300名）を実施した。 町民図書館による図書館ボランティア養成講座を開催した。	◎
(4) 社会教育施設の充実・利用促進	町民図書館に指定管理を導入し、開館時間の延長・祭日の開館を実施した。 町民図書館による、図書館祭りを実施した。（折り紙教室・ブックコーティング体験等）	◎
(5) 町民のニーズに応じた学習機会の提供	ジュニア英会話教室（計30回）、大人の英会話教室（計30回）、水彩画教室（計12回）、書道教室（計10回）、大人の書道教室（計12回）、韓国語教室（計12回）ダイエット教室（計15回）を実施した。 東国原英夫講演会を実施した。（参加者400名）	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

V 生き生きとしたスポーツライフの創造

健康・体力の保持増進や精神的充実をもたらすスポーツ・レクレーション活動を求める人が増えている中、いつでも、だれでもスポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現が重要な課題となっています。

このため、子どもから高齢者までが、それぞれの体力や年齢、目的等に応じてスポーツが楽しめるよう、関係機関・団体との連携を図り、魅力ある町民スポーツ活動の推進や優れた競技者の育成に努めます。

また、子どものスポーツに親しむ資質や能力を育成するために、学校における体育・スポーツ活動の充実に努めます。

1 魅力あるスポーツ活動の推進

- (1) 子どもから高齢者までのだれもがスポーツ活動に参加できる機会の拡充に努めます。
- (2) 町内スポーツ団体等との連携・協力を努めます。

2 スポーツ活動指導体制の整備

- (1) スポーツ指導者の確保・活用に努めます。
- (2) スポーツ関係団体等連携・協力を努めます。

3 学校体育等への支援

- (1) 多様なニーズにこたえる学校体育への支援に努めます。
- (2) 運動部活動等を支える支援体制づくりに努めます。

4 社会体育施設の利用促進

- (1) 社会体育施設、学校開放施設等の機能充実・利用促進に努めます。
- (2) 指定管理者制度による社会体育施設の活用推進に努めます。

○点検評価の実際

【施策1】魅力あるスポーツ活動の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 子どもから高齢者までのだれもがスポーツ活動に参加できる機会の充実	久山スポーツクラブの活動支援を行った。 町民ソフトボール大会（参加者262人）、町民ソフトバレー大会（参加者347人）、ジュニア&シニアスポーツフェスタ（参加者158人）、町民綱引き大会（参加者222名）の開催の支援を行った。 ネイチャーウォーキングを実施した。（参	○

	加者60人) 体力測定会を実施した。(参加者40名)	
(2) 町民スポーツ団体等との連携・協力	祭りひさやまでニュースポーツの紹介及び体験コーナーを実施した。 町内スポーツ団体一覧を作成し、全家庭への配付を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

【施策2】スポーツ活動指導体制の整備

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) スポーツ指導者の確保・活用	小学校へ地域指導者の派遣を行った。 体育指導委員に新体力テスト判定員の資格取得講習会への派遣を行った。	○
(2) スポーツ関係団体等との連携・協力	スポーツクラブ・ジュニア部の育成支援を行った。(6団体)	○

【施策3】学校体育等への支援

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 多様なニーズにこたえる学校体育への支援	体力テスト判定員養成を実施し、体育指導員5名が資格を取得した。	○
(2) 運動部活等を支える支援体制づくり	中学校部活動(剣道部・女子バレー部・サッカー部)へ町内指導者の派遣を行った。	○

【施策4】社会体育施設の利用促進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 社会体育施設、学校開放施設等の機能充実・利用促進	各学校グラウンド・体育館を開放した。	○
(2) 指定管理者制度による社会体育施設の活用推進	福岡久山相撲場(利用者12,000人、年15回大会開催) ケイマンゴルフ場(利用者6,731人)の利用促進支援を行った。	◎

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある

VI 人権尊重精神を育成する教育の推進

心豊かな町民生活を実現するため、町民一人ひとりが個人として尊重され、その個性や能力を十分に発揮できるような差別や偏見のない社会づくりが重要な課題となっています。

このため、「福岡県人権教育・啓発基本指針」に基づき、広く町民の間に多元的文化、多様性を容認する共生の心を醸成するとともに、一人ひとりが相互の人権を尊重する社会となるよう、人権・同和教育をはじめとする人権教育・啓発をすべての学校・地域社会において推進します。

1 人権・同和教育の推進

- (1) 子どもの人権尊重の意識を高める教育の充実に努めます。
- (2) 社会教育における人権に関する学習の推進・支援に努めます。
- (3) 学校・地域社会における人権・同和教育の推進・支援に努めます。

○点検評価の実際

【施策1】人権・同和教育の推進

施策・事業等	取り組み状況	評価
(1) 子どもの人権尊重の意識を高める教育の充実	学校人権・同和教育研究協議会で研修会の開催。各研修会へ参加し、研究のまとめを発行した。 久山中学校を学校人権・同和教育研究指定校とし、公開授業を実施した。	○
(2) 社会教育における人権に関する学習の推進・支援	人権・同和問題講演（講師 池間哲郎氏演題「懸命に生きる人々～日本人こそアジアの人々に学んでほしい」 参加者250人）を実施した。 人権啓発物資（タオル）を作成、配布した。	○
(3) 学校・地域社会における人権・同和教育の推進・支援	人権問題講演会、研修会への参加派遣を行った。	○

◎：効果が上がっている ○：概ね効果が上がっている △：余り上がっていない ×：改善の必要がある